

ルームミラーがリアモニターになる!

前後撮影ドライブレコーダー

取扱説明書

型番:MRCAM980

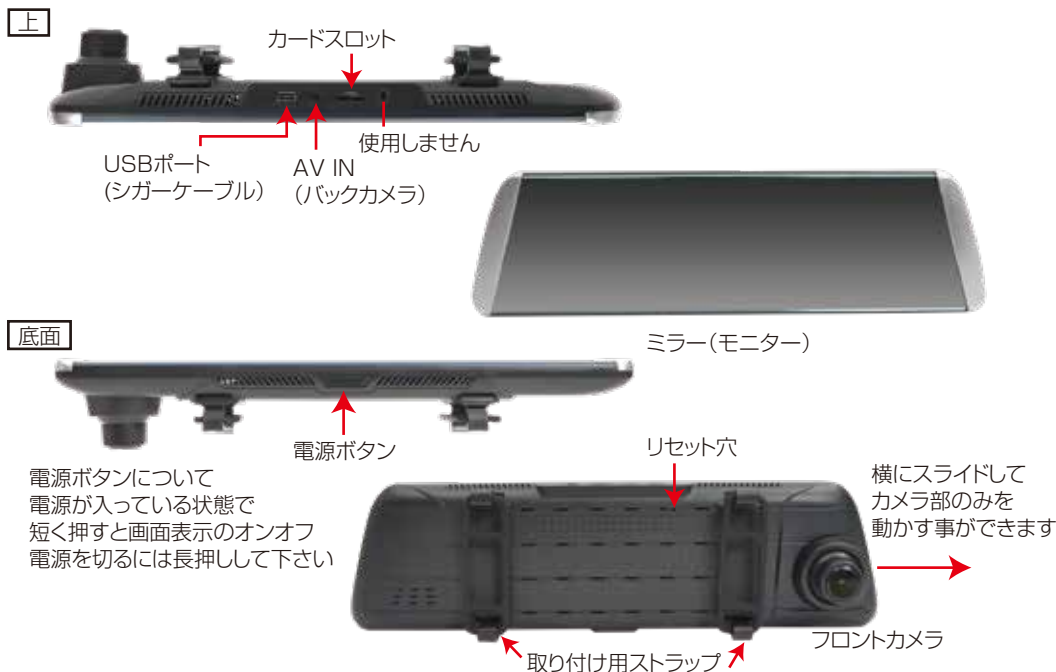
Version2.0. y



保証期間: 12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

各部説明



サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要に対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

ご質問が多い内容については、Q&Aページを記載している場合がございます。また新しいマニュアルを公開している場合がございます(PCサイトのみ)

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&Aページに記載している場合がございます。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■ メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください(マイクロソフト、Yahoo、携帯メールアドレスでは返信ができない場合があります)

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

(月~金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

仕様

サイズ	幅270×高さ70×奥行16(mm)
重さ	350g
付属品	本体、バックカメラ、シガーケーブル、取付バンド(2個)、ケーブルホルダー(4個)、粘着シール、ネジ(2本)、クリーナークロス、日本語説明書
電源	12V対応、シガーソケットより給電、バッテリー内蔵
バッテリー容量	500mAh
液晶サイズ	9.8インチ
視野角	130度(前) 120度(後)
記録メディア	microSDカード(~128GB Class10推奨)
記録ファイル	動画:MOV形式 前 1920×1080 30fps 後 1280×720 30fps 静止画:JPG形式 前 1920×1080 後 1280×720
撮影時間	32GBのmicroSDカード使用 約3時間半 128GBのmicroSDカード使用 約8時間
画素数	約200万画素(フロント)約120万画素(バック)
コーデック	H264
マイク	内蔵
スピーカー	内蔵
Gセンサー	内蔵
防水	バックカメラのみ
対応ミラーサイズ	高さ90mm程度まで
パッケージサイズ	幅340×高さ65×奥行108(mm)
パッケージ重量	810g

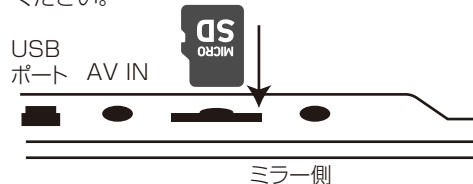
セット内容



- ①本体 ②シガーケーブル ③バックカメラ
④クリーナークロス ⑤取付バンド2個 ⑥粘着シール
⑦ネジ2本 ⑧ケーブルホルダー4個

microSDカードのセット

カード印刷面がミラー側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。



カードを抜く時は、カードを爪先で押し込むと、カードが出てきますので、掴んで抜いて下さい。

カードの着脱は必ず電源OFFにして行ってください。
microSDカードは32GB以上、Class10を推奨します(SDHC規格・SDXC規格(128GBまで)のカードに対応しています)

容量の少ないmicroSDカードを使用した場合、短時間の録画しかできません。またロックされたファイルが増える事でループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合がございます。

※Windows PCでmicroSDカードをフォーマットしないでください。本体で初期化してください。
exFATにPCでフォーマットすると、ドラレコで認識できなくなります。※市販のmicroSDカードがexFATフォーマットの場合など、本製品で認識できませんので、PCでNTFSにフォーマットしてから、本製品でmicroSDカード書式: microSD カードを初期化してからご利用ください。

モニター取り付け方法



①取付バンドを本体のクリップ部に付け、ルームミラーに添わせて下さい。



②ルームミラーを挟み込むようにして、本体のクリップ部に取付バンドを付ける。



③反対側も同じように取付バンドで付けます。

● バックカメラのセット

①ドライブレコーダー本体上部にある AV IN にバックカメラの端子を差し込みます。



②バックカメラを付属のネジ、もしくはシールを使って固定します。設置場所の汚れなどをふき取り、両面テープでカメラを取りつけます。(ネジの場合は車体に穴があきますのでご注意ください)



角度が決まったらネジを締める

③画面を確認し、角度を調整します。角度が決まったらプラスドライバー(別途)でカメラのネジを締めて固定します。

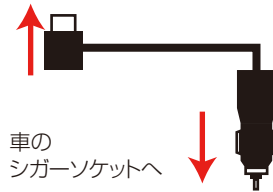
④バックカメラの赤いケーブルはリバーシ信号のコネクタに接続して下さい。接続方法は各車のマニュアル等をご確認ください。(取り付けに関してはサポート外になります)

赤のケーブルを接続する事により、車をバックに入れた時に自動的にカメラが切り替わり、バックカメラの映像のみ画面に写るようになります。ケーブルを繋がない場合、自動切替を行わないだけで、通常通りお使いいただけます。

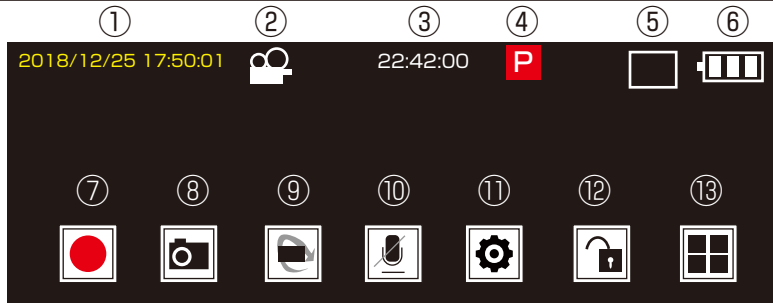
バックモニターとして使用する場合は、メイン画面でカメラを切り替え(後述)て使用します。画面表示をオフにしている場合は、電源ボタンを押して画面表示させてから操作してください。

● 車にケーブルを接続する

車のエンジンをかける前に、カメラ本体の USB ポートに付属のシガーケーブルを差し込みます。シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。



● メイン画面について



- ①…現在の日時
- ②…録画モード
- ③…録画経過時間
- ④…駐車監視(パーキングモード)をオン時に表示
- ⑤…microSD カードの状態 セットされていない場合はアイコンに×印が付きま
- ⑥…内部バッテリーの状態、エンジンがかかっている場合は になり、バッテリー充電になります。

- ⑦…録画スタート/ストップ
- ⑧…静止画撮影 タッチするとシャッターを切ります
- ⑨…カメラ(フロントカメラ/バックカメラ)の切替
- ⑩…音声録音のオンオフ
- ⑪…設定メニュー呼び出し(録画中は設定メニュー呼び出し不可)
- ⑫…ロック(保護) データを上書きしないように手動でロックします。手動ロックしたデータは、ファイルの横に マークが表示されます。(手動ロック解除は録画中のみ可能です) ※手動ロックしたデータを削除したい場合、microSD カードを初期化する、もしくはパソコンでデータを消去してください。
- ⑬…撮影データ一覧録画したデータの閲覧(録画中は閲覧不可)

● 初期設定

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が開始されます(画面中央上の赤い●が点滅します)※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。※最初にお使いになる時は、内蔵バッテリー充電のため、電源が入るのに時間がかかる場合があります。**本製品は電源ボタン以外は、全てタッチパネルの操作となります。**



- まず日付・時間の設定を行います。
- ①画面をタッチし、一番左側の をタッチして撮影を停止します。
 - ②右から3つ目 をタッチします。
 - ③メニューの一番下にある【クロック設定】をタッチします。
 - ④年がオレンジ色で選択されています。上下にある矢印をタッチして年を設定します。
 - ⑤中央一番下にある をタッチすると月が選択されます。
 - ⑥同様に月、日、時間を設定し、最後に を設定すれば終了です。

● 設定詳細

- 右下のメニューについて
 - 前のページに戻る 次のページに戻る
 - メイン画面に戻る
- 動画カット時間：保存される1ファイルの長さを設定します。タッチする度に1分→3分→5分と変わります。
- サウンド記録：録画と同時に音を録音するかの設定
- ピープ音：操作時の音のオンオフ。(※オフにしても起動時、終了時、シャッター音は出ます)
- クロック設定：日時設定
- 日付形式：年月日の表示の順番の変更と、年月日日時の表示をオフにすることができます。
- スタンプ：日付、ロゴ(CarDV-SDK)、日付+ロゴ、オフ。オフ以外に設定すると動画録画時、画面下に日付、ロゴが同時に入ります
- 言語：日本語のみ
- TVシステム：日本ではNTSCに設定します。
- フリック(周波数)：東日本は50Hz 西日本は60Hzに設定
- LCD省電力：オフ/5秒/10秒/30秒/1分/3分 ディスプレイの自動消灯時間の設定。
- 保護レベル：オフ/高/中央/低 衝撃を受けた時録画データを上書きしないようにデータを保護します。その衝撃感知のレベルを設定します。高が一番高く、オフにすると保護を行いません。

● 録画を開始する(使用方法)

「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。車のエンジンを入れれば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。また画面の をタッチすると撮影を開始します。撮影が始まるとミラー画面上中央の赤い●が点滅します。再度 をタッチすると撮影が止まります。

本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダとしてのご利用が可能です。必要に応じて設定を変えてご利用下さい。(●メイン画面についての項目参照)

● 画面のオンオフ

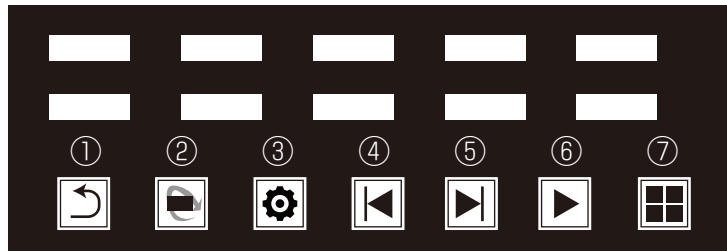


モニター底面にある電源ボタンを押すと、画面のオフができます。(画面が消えても撮影は継続しています)**走行中は画面をオフしておくことを推奨します。モニター画面をタッチすると画面が表示されます。**

- 駐車監視：オフ/高/中央/低 エンジンを切っている時衝撃を受けると、内部バッテリーを使って自動的に30秒間録画します。録画後自動的に電源はオフになります。高/中央/低は衝撃感知のレベルになり、高が一番高くなります。オフは駐車監視しません。
- 時間帯選択：GMT+09:00を選択してください
- 設定のリセット：出荷時の状態にリセットします
- SDカード書式：microSDカードを初期化します。カードを認識しない場合など初期化して下さい。
- Back Rear Display：Lower/Upper バックカメラ画角の上向き・下向きの設定(バックギアとカメラを連動させていないと使用できません)
- LCD輝度：レベル0~3 モニター画面の明るさ設定、3が一番明るくなります。
- Format SD card reminding:microSDカードをセットした際、自動的にフォーマット(初期化)を行うかどうかを設定します。オンを選ぶとフォーマットします。(※microSDカード32GBまで。それ以上のカードは「SDカード書式」から初期化して下さい。2-3ヶ月に一回はこの機能をオンにしSDカードカードを抜き差しして、初期化を行ってください。初期化するとSDカードカードのデータはすべて消去されます。その際、本製品の日時設定が正しく設定されているかご確認ください。
- FWバージョン：このファームウェアのバージョン

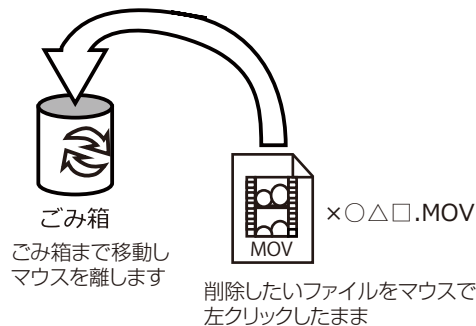
● 再生について

撮影データ一覧ボタンをタッチすると、撮影したデータを見る事ができます。撮影データの一覧が表示されますので、再生したいデータをタッチしてください。



- ①…メイン画面に戻る
- ②…フロントカメラ、バックカメラのデータの切り替え
- ③…ボリューム（再生ボリューム）、削除（選択されたファイルのみ削除）、ビデオファイル（全ファイル削除※手動ロックされたファイルは削除不可）、1つ保護（選択されたファイルを手動でロックします）
- ④⑤…ロックファイル一覧へ切り替え
自動ロックされたファイルのみ一覧表示されます。
自動ロックの場合ファイルの横に が表示されます
- ⑥…選択されたファイルの再生
- ⑦…動画一覧、静止画一覧の切り替え

● 撮影したデータを削除する



データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。
撮影したデータを再生中の場合は、削除をする事ができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

● 本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている（画面右下の時間表示の左側に表示されます）「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、USB Mass storage Deviceの取り出しの文字をクリックしてください。
しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

● 撮影したデータをパソコンで見る

本体モニターからmicroSDカードを取り出し、カードリーダー等でパソコンに読み込ませます。
また別途USBケーブルを用意し、USBケーブルを本体USBポートに差し込み、パソコンと繋いで読み込ませることも可能です。パソコンと繋いだ際に電源が入り、「MSDC」「PCam」「DV」という選択ができます。撮影したデータを見るには、「MSDC」をタッチします。
表示されない場合は、以下の動作を行って下さい。
○Windows8の場合
アプリ一覧→PCをクリックします。
「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。
○Windows10の場合
スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブでドライブをダブルクリックします。

※録画したデータが大容量になる場合があるため、撮影データをパソコン本体にコピーしてから再生することを推奨しています。

● トラブルシューティング

- Q: microSD カードをセットしなくても使用できますか？
A: 設定も含め操作に問題ございますので、必ず microSD カードをセットしてからご利用ください。
- Q: 車のエンジンを入れても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。
A: 内蔵の充電電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態が結構ですので、30分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあとに電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。
- Q: 使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット（ご購入時の状態）されます。
A: 内蔵の充電電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットされます。再度設定を行ってご利用ください。（パーキングモードを使用時、録画回数が多くと内蔵の充電電池が早く減ってしまう場合がございます。頻繁にリセットされてしまう場合は、設定を切ってご利用ください。
- Q: カードエラーと表示されます。
A: microSD カードに問題が起きております。新しいmicroSD カードをご用意いただき、交換をしてご利用ください。（class10 推奨）
- Q: 内蔵バッテリーの持ちが悪くなりました。
A: バッテリーは消耗品です。内蔵バッテリーの交換は出来ませんのでご注意ください。
- Q: 電源は入りますが、どのボタンを押しても反応せず、何も操作できません。
A: 誤動作により、何も操作できない状況になっている可能性があります。先の尖ったクリップなどをご用意いただき、リセット穴に差し込んでください。電源が強制的に遮断されリセットされます（設定した項目は消えません）

● フォルダについて

microSDカード内には主に4つのフォルダが生成されています。
・Event…ロックファイルが保存されています
・Normal…通常の撮影データが保存されています
・Parking…駐車監視モード中に撮影されたデータが保存されています。
・Photo…静止画データが保存されています。

それぞれのフォルダ内には「F」「R」2つのフォルダがあります。Fはフロントカメラの映像、Rはバックカメラの映像が格納されます。

● 撮影したデータをコピーする

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記の様に保存したい場所へドラッグしてコピーをしてください。

パソコンに接続中はボタン操作は行わないで下さい。



● ご注意

操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。
・microSDカードは付属いたしません
・カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きております。別のmicroSDカードをご用意いただき、交換をしてご利用ください（microSDカードは消耗品となります）
・【Format SD card reminding】にて2-3ヶ月に一回はこの機能をオンにしSDカードカードを抜き差しして、初期化を行ってください。初期化するとSDカードカードのデータはすべて消去されます。その際、本製品の日時設定が正しく設定されているかご確認ください。
・【市販のmicroSDカードがexFATフォーマットの場合など、本製品で認識できませんので、PCでNTFSにフォーマットしてから、本製品でmicroSDカード書式；microSD カードを初期化してからご利用ください。
・使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。
・シガーソケットから給電をしながらかご利用をお願い致します。USBでの動作、シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。
・本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
・本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。
※ドライブレコーダーの記録用SDカードははとでも過酷な条件で動いています。よって1~2か月に1回初期化、フォ